

「豚熱」への対応について

本県の対応状況

7月31日

- 「兵庫県淡路市」で7月29日に発見された「死亡野生いのしし」1頭について、「豚熱」の感染を確認
 - ※「淡路島」では、「初」の感染確認

○県危機管理会議開催

- ・兵庫県（淡路島）養豚場での発生はなく、県内養豚場への飼育豚の移動が無いことを報告
- ・発生防止対策等の決定
 - ◆県内養豚農家に対し発生防止対策の強化・徹底
 - ◆県内の「野生いのしし」の監視強化
 - ◆風評被害を防止するため豚肉の安全性を周知・徹底
 - ◆県内の養豚場での発生に備え、「農場での防疫措置の手順」等の防疫体制の再確認

8月6日

- 農林水産省「牛豚等疾病小委員会」開催
 - ・四国4県が「ワクチン接種推奨地域」に追加

○県危機管理会議開催

- ・本県が「ワクチン接種推奨地域」に追加されたことを受け県内の飼育豚等に対する「豚熱」ワクチン接種の実施を決定
 - ◆対象となる飼育豚等 約3万7千頭
 - ◆ワクチン接種に要する経費（1,600万円）については、「危機管理調整費」を活用することを決定